

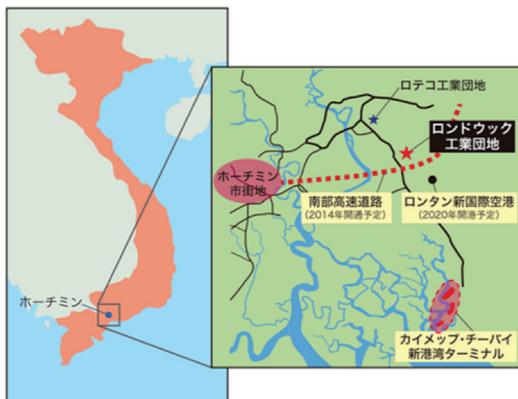
日系の日系による日系のためのロンドゥック工業団地

ベトナムは、その旺盛な需要と豊富な労働力を背景とした著しい経済成長、また親日的な国民性に、多くの日本企業から注目を集めています。この機を捉えて積極的なベトナム展開を進めている当社ですが、さらに同国における新たな試みとして、双日(株)殿および大和ハウス工業(株)殿とともに、ロンドゥック工業団地の建設運営事業に参画しています。

本工業団地の特色は、日本企業による日本企業のための日本品質の工業団地であるという点にあります。ホーチミン市の中心部から約40 km 東という製造拠点・物流拠点として最適な利便性の高い立地に加え、日本人目線で計画・運営がされています。電気・用水・排水設備、物流システムや通信などのインフラ整備はもちろん、工場の立上げから操業中までの丁寧なサポート体制を敷き、入居企業が生産に専念できる環境を提供します。このような点が評価され、すでに分譲予定地の約3分の1が成約済みです。

当社の役割としては、ベトナム現地法人（水処理部門）を中心に、環境基準を遵守した総合排水処理ならびに維持管理を担当します。これと併せて、入居企業各社にトータルベストソリューションを提案して参ります。そして、ベトナムの健全な工業化・経済成長、および環境保全に貢献していきます。

当社は、本工業団地内に敷地面積10 000 m²、建屋面積3 000 m²のグラスライニング製造工場（ロンドゥック工場）の建設を現在進めています。国内トップシェアを持つ当社は、日本のグラスライニング機器メーカーとしては初めて海外製造拠点を構えることとなります。2013年秋に操業開始（予定）し、当初は日本国内向けの製品を製造しますが、順次東南アジア市場向けに製造・販売を展開して参ります。「日本品質をベトナムから」を合言葉に、日本の、そして東南アジアの医薬品、ファインケミカル、電子材料分野の発展に貢献していきます。



場 所：ドンナイ省ロンタン地区
 総開発面積：270 ha（81万坪）
 販売面積：200 ha（61万坪）
 予 定：2013年秋以降順次